

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度九州三次元河川管内図システム検討業務	
業 務 概 要	1. 計画準備 2. 資料収集整理 3. 九州三次元河川管内図システム検討 4. 実装・テスト・稼動確認 5. データ登録作業 6. システム説明会の実施 7. 本運用環境の管理 8. 報告書作成	1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7	
契 約 年 月 日	令和 6 年 4 月 2 5 日	
契 約 業 者 名	日本工営（株）	
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12	
契 約 金 額	34,991,000円（税込み）	
予 定 価 格	34,991,000円（税込み）	
随意契約によることとした理由	別紙の通り	
業 務 場 所	福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号	
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務	
履 行 期 間 （自）	令和 6 年 4 月 2 6 日	
履 行 期 間 （至）	令和 7 年 3 月 3 1 日	
備 考		

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度九州三次元河川管内図システム検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 日本工営株式会社
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、河川管理の効率化・高度化を目的として九州地方整備局管内の国が管理する20水系で作成する三次元管内図を一元的に管理・運用するための九州三次元河川管内図システム（以下、システムという）を検討・改良するものである。

- 2) 業務の内容

・計画準備	1式
・資料収集整理	1式
・九州三次元河川管内図システム検討	1式
・実装・テスト・稼働確認	1式
・データ登録作業	1式
・システム説明会の実施	1式
・本運用環境の管理	1式
・報告書作成	1式

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「九州三次元河川管内図システム開発におけるベンダーロックイン対策の留意点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、評価テーマに対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理されており、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）河川部 河川管理課長